

ほたるの里だより

八千代市ほたるの里づくり実行委員会 第75号 2024年10月



ほたるの里の木（秋）



①コナラ ②クヌギ ③ムクノキ ④カツラ ⑤イチョウ ⑥ニシキギ

※この里だよりは 令和6年度 ちば環境再生基金助成金（県民の活動）を頂き作成しました。

ほたるの里のヘイケボタル、自生したかな！？

八千代市ほたるの里は平成4年度に「印旛放水路・桑納川水辺空間整備計画」の中に位置づけられ、平成10年度に実行委員会が発足し、ホタルをシンボルとして環境整備活動を継続してきました。生き物を通して自然の仕組みを理解し共生するため、ホタルをはじめ多様な生き物の生息・環境作りを、市民・事業者・八千代市とのグラウンドワーク方式で進めています。この活動が評価され、平成27年には「生物多様性保全上重要な里地里山」に環境省から選ばれました。

当初に比べほたるの里は、木々が茂り、湿地やトンボ池などにも多くの生き物が見られるようになりました。里ができる前はヘイケボタルが乱舞していたそうですが、田んぼの乾田化など水辺の生き物には厳しく主にホタルの姿は見られなくなりました。

ほたるの里でヘイケボタルが自生する事を一つの目標としてきました。

平成29年からホタルの飛翔調査を始めています。

年度	幼虫放流	1日の最高飛翔確認数	初めて飛翔確認した月	調査期間
令和6	0	8	6月	6/17~7/31
令和5	0	6	6月	6/19~7/31
令和4	265	10	6月	6/21~7/31
令和3	0	—	—	6/23~7/31
令和2	0	3	6月	7/1~7/31
令和1	50	9	7月	7/1~7/31
平成30	350	11	6月	6/25~7/31
平成29	155	8	7月	7/10~7/27

上の調査からは「放流なし」を2回挑戦しました。令和2年幼虫放流無しで令和3年は飛翔確認できず、令和5年放流無しで令和6年8匹の飛翔が確認出来ました。

令和7年も幼虫放流無しです。いよいよ本格的に自生できたかな？・・・の夏になります。

皆さまも温かい目で応援よろしくお願いします！！

(文責：桑波田 和子)

小網代の森へ行きましたが・・・

10月5日(土) 8:00~17:30 参加者21人

雨雲を気にしながら、八千代市社会福祉センターの前に集合してバスで小網代に向かいました。雨が降らないことを念じていましたが、小網代の森を紹介しているベイシアのインフォメーションに到着したときには雨が降っていました。ここではNPO法人小網代野外活動調整会議 岸 由二氏に、小網代の森ができるまでの流れをお聞きしました。

昭和45年に小網代の森も市街化区域となり、ゴルフ場や住宅開発計画が持ち上がりました。しかし、市民の保全活動や、小網代の森が源流から干潟まで連続して残されている貴重な自然環境であることから、神奈川県は、三浦市・京浜急行電鉄(株)と調整を重ね平成17年に小網代の森の整備が完了したそうです。岸氏から、多様な主体が関係してこの森の保全に繋がった事がよく分かりました。

いよいよ小網代に向かう事になりましたが、雨はどしゃぶりで、現地行きは中止。ビデオで小網代の森の解説を聞きました。流域思考の岸氏からは、水の流れ、生態系とのつながり、多様な生物が棲める環境作りなど、ほたるの里や八千代市内の里山などにも共通する事などを学びました。質問時間では、ゲンジボタル・ヘイケボタルは湿地全体でみられること。生物の進化、多様性の保全についてなど、多くのやりとりができました。

昼食後は「うらりマルシェ」に行き、海産物、三浦半島の野菜など見て、帰路につきました。

行きのバスでは、ほたるの里の活動紹介をしっかり聞き、帰りは参加者の自己紹介でお互いを知りあうことが出来ました。

「やはり現地を見たかった！！」

広報部 桑波田 和子

おやこ生き物探検隊（夏の夜）

7月20日（土）18：30～20：30 参加者：11家族27人 ホタルメイト 関 和則



初めに、夏の夜の代表的な生き物であるホタルについて、講師の方からホタルの生態などの話を聞きました。講師の「ホタルは何のために光を出しているのでしょうか？」という質問に、5～6歳の子どもが「求愛のためです」と、みごとな解答に居並ぶ大人からの大歓声が上がり、興味深くホタルの話聞くことができました。

いよいよ夕闇の中、新川沿いの道をほたるの里へ向かって歩き出しました。道の駅の新川沿いの桜の木では、卵から7年やっと地上に出たアブラゼミの幼虫が羽化のため、木に登り始めていました。

ほたるの里でかんがえてみよう～SDGs・ESDってなんだろう～

「この木なんの木 木札をつけよう」7月21日（日） 参加者：3家族5人 ホタルメイト 武田 みどり

今年は特に気温の上昇が心配され、熱中症など参加者の安全を第一に、スタッフは気配りをしました。SDGsのお話を木立の中で行い、ある子は陸の豊かさや、自然の木々を守ることは、気候変動ともつながっていることに気づき、感心していました。

次に気になった木を探し調べて木札をつける作業です。木陰で風も通り、体感では5度も違うようで、汗も出ないほどゆったりとした時間が流れます。何よりも、涼しく行えたことは一番でした。スタッフと共に木を決めたら、葉っぱや木肌などを本で調べたり、なかなかの苦労です。カブトムシやクワガタも見つけていましたが、木札をつけるというミッションに一生懸命です。木札を付けたい木を決め、いよいよ木札づくりです。木を使った木札には、調べた木の名前をマジックで書き、裏には自分の名前を鉛筆で書いてコーティングしてもらい、シュロ縄でくくり付けました。機会があればときどき木の成長を見守ってほしいと思います。

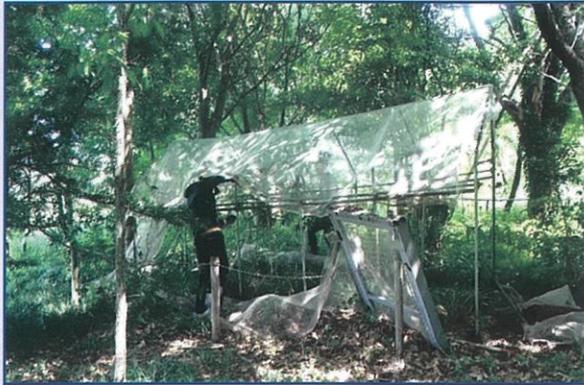
ほたるの里に着くと、森の広場に全員集まり、講師から夜に活動する昆虫の話聞きながら、あらかじめ仕掛けてあったワナを空のトレイ容器に移すと、驚くほど多くのカブトムシやカナブンとクワガタでトレイ容器がいっぱいになりました。子どもも大人も大興奮でした。この里の小さな森にも、こんなにも多くの生き物がいることに改めて驚かされました。生き物たちを観察した後、参加者は近くの木の上に生き物を放し、じっと様子を見守っていました。帰り際には、水路の近くで数匹のヘイケボタルが光るのを見ることができ、アブラゼミの幼虫の背中から成虫が抜け出してくる羽化の様子も見る事ができました。

帰りも、子どもたちは元気で、道の駅近くの桜の木で、セミの羽化を熱心に探していました。その後、道の駅に参加者全員が集まり興奮の余韻が残る中、解散となりました。

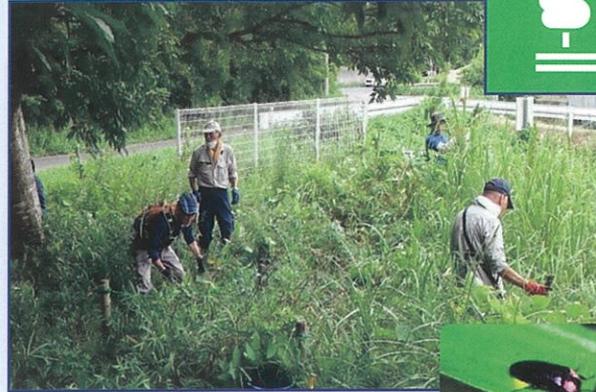


また、子どもの成長と共にグングン育ってもらいたいものです。

終了後のアンケート結果では「自由研究をする」「SDGsの発表をする」などのコメントがあり、この活動を通して何か発展してくれそうです。ほたるの里が「今のままであってほしい」「木札が残っていますように」などの、未来の感想も聞きました。キラキラした目で「ここは故郷なので」と言った子どもの言葉に心打たれ、大人としての責任を感じざるを得ませんでした。少しでも八千代市の豊かな自然を子どもたちに残せるようにしたいものです。一人ひとり考えながら行動し、豊かな未来になりますように。



（6月）ホタルハウスの撤去



（8月）草刈り



里からのお知らせ・・・

◆おやこ生き物探検隊 ～トンボ池の中を見てみよう～

毎年11月になると、トンボ池のかい掘りをします。
トンボ池にいる生き物を見ることができる1年に1回のチャンスです！
どんな生き物が見つかるでしょうか？ “探検しましょう！”

開催日 : 11月9日(土) 11:00～12:00 雨天中止
場所 : 八千代市ほたるの里(米本4816)
募集人数 : 小学生以上の親子 先着20人(10組程)
参加費 : 200円/人 申し込み: 10/17(木) 先着順
申し込み先: 八千代市 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室 Tel: 047-421-6767



◆ほたるの里の活動紹介動画配信します

環境活動見本市「エコメッセちば2024」のHPで、ほたるの里の活動を動画で紹介します。
<https://www.ecomesse.com/> を検索ください。



◆環境政策課では「里山楽校」を開催しております。

谷津・里山の大切さや里山保全の取り組みの必要性を発信し、担い手の育成を推進するために、平成23年度より「里山整備ボランティア人材育成講座(里山楽校)」を開催し、今年度で14回目の開催を迎えます。毎年度10月～1月頃(全5回にかけて実施)にかけて開催しており、内容としては、谷津・里山に係る講義・チェーンソー・刈り払い機実習(里山整備安全講習)などです。

市内には管理が行き届かなくなり、荒廃してしまった里山がたくさんあります。里山整備に必要なスキルを習得して、八千代の里山を一緒に保全しませんか。

※令和6年度の募集は終了しましたが、環境政策課では里山保全を支援しています。

[編集後記]

今年の夏も酷暑でしたね！人にも生き物たちにも、厳しい環境が迫っています。

ハイケボタル自生したかな？と期待した今年の夏。最高8匹の飛翔が確認出来ました。来年、飛翔確認出来たらまさに自生！！皆さまホタルの里は“今”面白いですよ！

(広報部)

[ほたるの里 連絡先]

八千代市ほたるの里づくり実行委員会事務局
〒276-8501 八千代市大和田新田312-5
八千代市 環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室内
Tel: 047-421-6767

E-mail: kankyoku1@city.yachiyo.chiba.jp
HP: <https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/40/3728.html>

【編集】広報部会・事務局